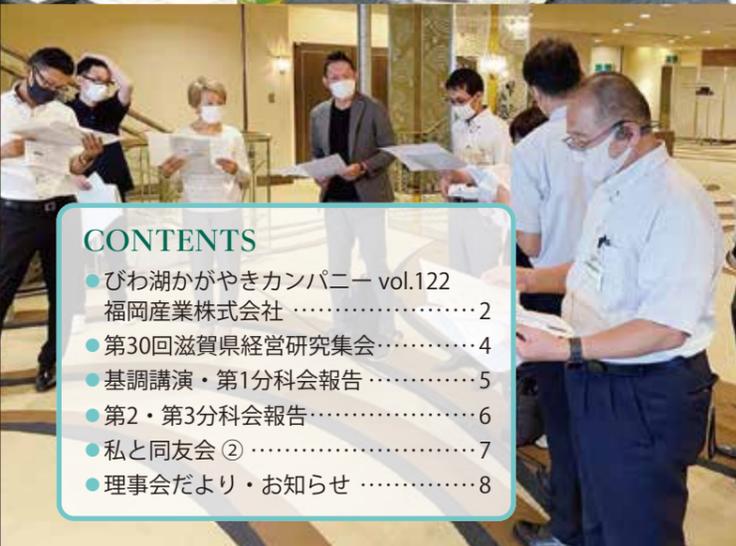


1. よい会社をめざす
2. よい経営者になろう
3. よい経営環境をめざす

9
2021 September



CONTENTS

- びわ湖かがやきカンパニー vol.122 福岡産業株式会社 2
- 第30回滋賀県経営研究会 4
- 基調講演・第1分科会報告 5
- 第2・第3分科会報告 6
- 私と同友会 ② 7
- 理事会だより・お知らせ 8

政府はこの「赤字」をどうするつもりなのでしょう。無観客など異常事態の中で強行されたオリンピックで「4兆円」、いまだ出口の見えないコロナ支出が「101兆円（20年度末）。元々、赤字国債を50兆円規模で毎年発行して来たことも含めて2021年には政府債務残高が121兆6千億円に膨らんでいます。もちろん21年3月末の家計の金融資産残高は19兆4千5百億円と過去最高を更新していますから、「今すぐ日本の財政が破綻する」とはならないでしょう。しかし、政府は五輪赤字、コロナ赤字などを口実に、東日本大震災の復興増税の方式にならない、毎年1兆から2兆円程度の所得増税を国債の償還に充てるとかさらなる消費増税を国民に迫るなどが充分予想されます。しかしこれまでの実績が示しているように庶民増税路線は、GDPの6割以上を占める個人消費を減少させ日本経済の衰退と劣化をいよいよ推し進めてしまっています。経済活動の衰退、劣化は国家財政の悪化にそのまま繋がって来ました。同様の財政危機に対して先進各国は大企業や富裕層への応分の負担を求める政策（法人税増税、株式譲渡益増税、デジタル課税など）を進めています。五輪が終わり、コロナパンデミックがピークアウトに向かう時点で増税の方向はこれからの日本経済、中小企業の経営環境にとってきわめて重要な選択になると思われれます。

同友遠近

理事会だより

第5回理事会報告

と き 8月6日(金) 15:00~17:20 ところ 同友会事務局+Zoom
出席者 水野・永井・石川・上田・太田・小田柿・七黒・嶋田・三田村・宮川・八谷・川邊・田井・廣瀬
オブ: 奥村・大原・岩下・竹中 出席理事14名 オブザーバー4名 計18名

①水野代表理事

滋賀県でもまん延防止措置が適用され、飲食業などでは犠牲を強いている形になりました。6、7月の増強月間の結果が出ていません。大変な業界もありますが、回復している業界もありますので、仲間を増やしていきましょう。

②報告・確認事項

- (1)八谷青年部幹事長より、9月9日第49回青年経営者全国交流会への参加呼びかけがありました。
- (2)田井ユニバーサル委員長より、10月21・22日第21回障害者問題全国交流会from埼玉への参加呼びかけがありました。
- (3)廣瀬専務より、8月24日2021組織強化・会員増強全国交流会への参加呼びかけがありました。
- (4)廣瀬専務より、滋賀県でもまん延防止措置が適用されたことを受けて、滋賀同友会も滋賀県が出すガイドラインに基づいて活動すること、工夫をして活動を止めないことが確認されました。

③入・退会者承認の件

奥村事務局長代行より入会2名、退会1名の提案があり承認しました。8月6日時点会員数586名。

④協議・審議事項

- (1)2021年度第1回オリエンテーション(同友会を知る会)開催の件 嶋田組織活性化副委員長より提案がありましたが、まん延防止措置が適用されている現状を踏まえ、開催延期といたしました。

- (2)第30回滋賀県経営研究会 第一次振り返りの件 竹中実行委員長より7月20日に開催した第30回経営研究会の参加結果の報告がありました。
- (3)滋賀同友会2022年度県への要望書作成の件 奥村事務局長代行より、2022年度政策要望は前回の理事会提案した文案で確定し、年内に滋賀県へ提出することが報告されました。
- (4)2021年度組織建設の件 嶋田組織活性化副委員長より、理事の6-7月期会員増強月間の結果の確認がありました。また、支部長より6-7月の増強結果が報告されました。
- (5)支部運営マニュアルプロジェクトの件 七黒副代表理事より、支部運営マニュアルプロジェクトでマニュアルを作成し、来年度より運用するとの報告がありました。また、各支部長からプロジェクトメンバーの推薦がありました。

⑤次回理事会開催の件

第6回理事会
と き:9月2日(木) 15:00~17:30 / 同友会事務局+Zoom

⑥永井代表理事閉会挨拶

会員増強が進んでいません。夏の収穫は、種を蒔いていなかったのか夏枯れしたのかわかりませんが、成果がありませんでした。外部環境が大変だといっても、増やしている同友会もあります。学びの秋に向けて、頑張ってください。

以上

新会員ご紹介

第5回理事会にて承認されました。(敬称略・順不同)



木元 順次

ラビット塗装 代表
〒520-3108 湖南市石部南6丁目9-20
TEL 0748-69-5269
事業内容: 建築塗装
紹介者: 井之口 哲也 所属: 湖南支部

湖南市に生まれ湖南市で育ちました。やはり地元が好きなお仕事もあり、家業を継ぎ地元密着でがんばっております。皆様の経験をお聞きして、自社と自身の成長に活かしたいと思いますので、今後とも宜しくお願い致します。



山岡 朗

(株)松屋 代表取締役社長
〒529-0425 長浜市木之本町木之本1629-3
TEL 0749-82-2133
事業内容: 水産養殖関連事業
紹介者: 水野透・中川繁・青柳孝幸
所属: 北近江(長浜)支部

この度、あらためて同友会へ入会させていただきご縁をいただきました。宜しくお願いいたします。

会員動向

- 西山亮平さん((有)ウエスト 東近江支部所属)が役職を変更。専務取締役に就任されました。
- 小林季史さん((特非)マイ・ライフ 甲賀支部所属)が役職を変更。理事長に就任されました。
- 中島智宏さん(中島商事(株) 東近江支部所属)が役職を変更。代表取締役に就任されました。

第49回青年経営者全国交流会from岐阜 ご案内

テーマ: 日本(ヒノモト)の中心へ集え、麒麟児よ!
~理念経営を貫くことが未来を切り拓く~

日時: 2021年9月9日(木) 13:00~19:30 ONLINE開催
会費: 3,000円
主催: 中小企業家同友会全国協議会
設営: 岐阜県中小企業家同友会

- 石川朋之滋賀同友会副代表理事 第2分科会で海外展開の実践報告!
- 七黒幸太郎滋賀同友会副代表理事 第4分科会で人を生かす経営実践を報告!
- お問合せ・お申込は滋賀同友会事務局へ。電話 077-561-5333

中川社長のこれまでの歩み、また、経営において大切にされていることは。

中川 もともと私はソフト会社のエンジニアプログラマーでした。会社の規模が大きく、自分たちの仕事が売上にどのように貢献

**社内のコミュニケーション重視
社長が身近な存在に**

求めるお客さまとの取引を重視し、オンリーワンのニーズに柔軟に対応できることが大きな強みとなっています。さらに一社当たりの依存度を20%以下にすることを目標として、繁忙期にこそ営業活動を強化し、できるだけ多くの顧客と取引できる体制を整えています。



現本社棟の向かい側に新事務所棟を建設中

ることから、納品数は、6〜7割が「1」です。当社は薄利多売を追いかけず、「品質、小ロット、短納期」を

しているのがわからない、組織の中で自分の力を活かす方法が分からず、やりがいを見出せずにいました。そんなとき、先代の兄から声をかけていただきました。その頃、当社は中小企業ではまだ普及していない情報システムの活用を始めており、私の知識を活かすことができまし

「ありがとう」という感謝の気持ちを伝えるコミュニケーションは何より大事なことでと思っています。特に声をかけるのは中間以下の管理職の方です。また年2回ほどの個人面談も、滋賀と東京事業所の両方で10年以上続けています。その甲斐あってか当社は離職率が非常に低く、懇親会や社員旅行の出席率

前の会社での経験をふまえ、社内の「風通し」には特に気を配っています。社員の皆さんの価値観はそれぞれ違いますが、「ありがとう」という感謝の気持ちを伝えるコミュニケーションは

た。資料調達から徐々に営業、労務、福利厚生など組織作りも手掛け、2018年、入社24年にして若いころから目標に掲げてきた代表取締役役に就任しました。



参加率のいい滋賀・東京合同の社員旅行 ※写真はコロナ以前

しかし、事業継続には技術の継承が不可欠です。社員の高齢化、昨今の少子化を考慮し、パート社員の正社員化、さらには新

中川 現在、社員は滋賀60人、東京20人。そのうち7割の55人ほどがパート社員です。社員たちがモチベーションを維持できる環境を継続するため、売上や人員の大幅な拡大は考えておりません。「小粒でもピリッと辛い魅力のある企業」という創業者の言葉のまま、少数精鋭体制です。

これからの展望とは。中川 現在、社員は滋賀60人、東京20人。そのうち7割の55人ほどがパート社員です。社員たちがモチベーションを維持できる環境を継続するため、売上や人員の大幅な拡大は考えておりません。「小粒でもピリッと辛い魅力のある企業」という創業者の言葉のまま、少数精鋭体制です。



(本社)長浜市神照町888-6
TEL:0749-63-2494
https://www.fukuoka-sangyo.co.jp/

同友会について

■入会のきっかけ

ハーネス業界の同業、遠藤製作所の遠藤さんのご紹介で2012年に入会しました。

■入ってよかったと感じていること

経営理念を作成できたこと。作成した経営理念は、従業員たちが自ら毎週水曜日に各部署で唱和すると言ってくれました。

■今後、期待すること

それぞれの支部でやり方は違うと思いますが、一人ひとりが発言し、活発に意見交換できる同友会になればいいと思います。

卒採用を検討しています。そのため、未来を見据えた魅力的な企業を目指し、働く環境の二層の充実をはかりたいと考えています。

機械に息(いのち)を吹き込む **＝ロボット・プログラミングを学ぶ＝**

【事業内容】
SIEMENS ソリューションパートナー
・システム設計・電気設計
・プログラミング・制御盤製作・制御機器販売

自動化総合技術設計 **株式会社 PRO-SEED**

ロボット教室 Human Academy

無料体験会 開催中!!
ロボット教室 彦根インター 検索
彦根市原町 192 番地 1 0749-24-8737 (代表)

福岡産業株式会社



エレベータや金融・防災機器などさまざまな用途に使われるワイヤーハーネスケーブルの加工業で、まもなく創業50周年を迎える福岡産業株式会社。代表取締役の中川 繁さん(滋賀県中小企業家同友会北近江支部)取材しました。
(取材/有限会社ウエスト 2021年6月18日)



「代表に就任してからも、木曜日は私が得意先に納品に出かけます。私が行くことでお客さまとの関係維持や情報収集にもつなげています」と中川社長。

ワイヤーハーネスケーブル加工 社会を支える製品づくりに貢献 創業からの歩みとは。

中川 昭和49年、先々代が東京で創業、町田市に本社を置き、多種多様な機械・装置の製造に必要なワイヤーハーネス(電源供給や信号通信に用いられる複数の電線の束に端子やコネクタを装着した部品)の加工業をスタートしました。のちに関西や中部、北陸地区の需要増に伴い滋賀県長浜市に工場を設立、製造規模を拡大しました。材料調達先のご紹介で当地での売り上げが伸びたことから、滋賀工場を東京本社から分社化した同名の別会社とし、経営の効率化を図ってきました。

御社の強みとは。
中川 顧客数は現在140社にのぼり、関東地域が多いものの、納入ボリュームは関西地区が上回っています。中でも20年以上前から始まった、エレベータなどの製造を行うフジテック(彦根)さまとの取引は、躍進の大きな足掛かりとなりました。各エレベータの仕様はそれぞれ異なる

リーマンショック(2008年)や昨年からコロナショックでは、一時的に売上が落ちましたが、多種多様な業種の得意先を持つていたことで、その時期特有に伸びる業界の売上に助けられたこと、また社員の8割がパート社員であることも回復を早めました。困難な時期でも休業せず、少人数でのワークシェアリング、空いたスタッフは管理職社員の指導のもと、勉強会や作業実習などでスキルアップを行い、現場力を強化していました。

注文数「1」から対応 小ロット・短納期が強い 多種多様な業種の顧客を獲得

オンラインセミナー

身体と脳をゆるめ、集中力やひらめき力UP!
体と脳の関係、運動による効果とは

ずっと同じ姿勢でいることが、関節のみならず考え方までかたくなる原因に!?在宅勤務も増え、運動量は以前にも増して減っています。身体の痛みやだるさ、免疫力の低下はもちろん、考えがまとまらなかつたり集中力が切れやすかつたりしませんか?実際に体操しながら脳も身体も柔らかくし、ひらめき力を高めましょう!

9月8日(水) 12:30~13:30
★動きやすい服装でご参加ください★

講師:健康運動実践指導者 **河合未寿季**

参加費:1,000円
会場:オンライン(Zoom)

efuai tel. 077-551-2531
〒520-3015 滋賀県東市安養寺6-1-44 エフアイビル2F Fax. 077-551-2536
株式会社エフアイ 詳しいご案内・お申込はコチラ▶

よい会社を創ろう！をスローガンに 第30回滋賀県経営研究集会を開催！

～7月は「中小企業魅力発信月間」・7月20日は「中小企業の日」～



政府は中小企業基本法の公布施行日である7月20日を「中小企業の日」と定め、7月の1ヶ月間を「中小企業魅力発信月間」と位置づけ、中小企業の存在意義や魅力等に関する正しい理解を広く醸成する機会を国民運動として開催することとしています。

滋賀同友会では「中小企業は、経済を牽引する力であり、社会の主役である」と謳う「中小企業憲章」(2010年閣議決定)の実践と、地方公共団体での中小企業振興基本条例の制定及びその推進を担う

「よい会社を創る」ために、7月20日(火)13時15分～18時まで、クサツエストピアホテルを会場にオンラインZoomを併用して第30回滋賀県経営研究集会を123人の参加で開催しました。

開会にあたり水野透代表理事(株)渡辺工業代表取締役社長より「今日は中小企業の日です。私たちがコロナ禍を乗り越え、地域の暮らしを担ってこそ、安定した滋賀県経済が実現されます。そういう誇りと使命感を持って学び合い、企業と地域づくりに取り組んで参りましょう」と挨拶が行われました。

続いて竹中雄吾研究会実行委員長(ケレビック(株)代表取締役)より「地域に軸足を置いた中小企業の経営が大変厳しい時だからこそ、同友会の第一の目的であるよい会社を創ろうをメインテーマに掲げました。学んでよい経営者になりよい会社を創りよい地域づくりの主人公を目指して参りましょう」と開催の目的が述べられました。

この後ご来賓を代表して、水上敏彦県商工観光労働部部長よりご挨拶をいただき、基調講演と3つの分科会に分かれて、具体的な経営実践から学び合いました。



滋賀県商工観光労働部 部長 水上 敏彦 様

研究集会の開催を心よりお慶び申し上げます。今日は中小企業の日です。本県でも8年前に中小企業活性化条例が施行されました。この条例制定にあたり、中小企業家同友会の皆さまには大きな役割を果たしていただきました。このコロナ禍においても、決して活動を止めることなく、積極的に学び合っておられることに敬意を表します。県としましても、中小企業の活性化と、それを担う人づくりを商工行政の柱に据えて取り組んで参ります。

ご来場のみなさま <順不同>

- 水上 敏彦 様 滋賀県商工観光労働部 部長
- 西川 直治 様 公社)びわこビジターズビューロー 専務理事
- うの 賢一郎 様 衆議院議員
- こやり 隆史 様 参議院議員
- 園田 慈超 様 衆議院議員 大岡 敏孝様 秘書
- 井上 喜美子 様 衆議院議員 武村 展英様 秘書
- 小寺 赳史 様 衆議院議員 小寺 裕雄様 秘書

基調講演 要旨

「コロナ禍で更に光を放った経営理念」

「社員がゼロから1(イチ)を考えた組織ができるまで」



講師 橋本 久美子 氏
(株)吉村 代表取締役社長 (東京同友会)

(株)吉村の長女だった橋本さんは、10年間の専業主婦生活に区切りを付けて、営業と財務担当の代表取締役役に就任されました。日本茶の消費が低迷し、売上げ52億円が6年間で46億円にまで後退した2005年のことでした。先代と頑張ってきた社員さんからは反発を受け、銀行や取引先から社長扱いされなかったことも。当時は営業表彰でMVP社員が「この会社でいちばんゴミを売っている男です」とスピーチするほど、誇りのない会社だったそうです。「パッケージはゴミじゃない」と一念発起した橋本さんは、デザイン入り小ロット・フルオリジナルのパッケージの製造を始め、2年かけて商品化に成功。市場が創造できたので、18億円で新工場建設をスタートしたとき、3・11の震災で原発事故が。静岡茶からセシウムが検出され、売上げは激減。社員から「何でもよいから袋



の製造を！」と迫られるも、「借金返済のために何でもやりまは嫌だ」と、同友会のセミナーで学び「想いを包み、未来を創造するパートナーを目指します」と茶業界に縛られない経営理念を成文化しました。

その後は、社員による部署ごとの経営理念成文化と、目的と目標を定める取り組みが広がり、自分の仕事の中に経営理念をいかに社風が育まれました。

経営理念が定まると事業領域にも変化が生まれ、社員の提案でお菓子や茶器の販売も始まりました。今では、あり方とやり方を両輪に、目的と目標を決めて自走する社員が育つ仕組みがどんどん作られています。2027年度ビジョンは社内公募され、「日本茶で、日本を元気に！」に決まりました。

さらなる攻めの商品づくり、市場創造へと進化し続けています。

第1分科会 報告要旨

「ビジョン経営に基づく就寝雇用と人材育成でよい会社を実現」

「ビジョンで組織が変わりビジョンの共有で社員が夢と希望を持てる」



(株)広島精機 代表取締役社長 柳原 邦典 氏
(広島同友会)

柳原さんは受講した経営指針を創る会で「あなたは何屋さんですか？」と聞かれ、初めは「菌屋屋さん」と答えていましたが、考えるうちに「総合エンジニアリング業」ということに気づき、経営理念を成文化されました。

その後、大手取引先の会社にビジョンが掲げられているのに魅せられ、自社でもビジョンをつくりました。ビジョンは、1～2年のものだと戦術になり、10年だと戦略や方針管理になり、100年ビジョンだと理念になります。ビジョンを描く際には、積み上げ式のフォーキャストニングよりも、ありたい姿、望ましい姿からおろしていくバックキャストイングがよいと仰います。

ありたい姿を明確に描き、そこへ時間軸をつけて現在まで具体化していく。そして、描いたビジョンを成文化することで、全社員を巻き込ん



で動くことができることも。目標管理だと個人の行動になってしまうので、組織的管理です。すすめることが、理念に基づくビジョン達成のためにあくなく改善活動だとも。

経営指針書は社員の多くにはなかなか理解してもらえませんので、ビジョンを絵に描いて伝えることが大事。社員の意見を聴きながら、物語りにして明確に描いていく。まず望ましい未来の描写があり、次に現状認識があり、外部環境分析があり、行動を時間軸に落とし込んでいく。それらのステップを行きつ戻りつしながら進めていくことで、未来像から物語りを描くことができるようになる。トップは明確なビジョンによって未来に対して安心、安全、生き生きと活躍できる職場づくりを実践する必要があります。強調されました。

新しい「オフィススタイル」「商空間」をご提案します

オフィス環境を少し変えるだけで、ビジネスやリクルートにも大きな変化が。部分リノベーションやインテリアの取り替えだけでもOK!



見積り・ご提案 3D作成

Pure Style

有限会社 島田家具工芸
近江八幡市西生来町1229-3 <http://www.purestyle.co.jp>

0748-37-7475

渡辺工業は、環境を考えた工業用塗装で日本のものづくりを支える会社です

塗装を中心に加工から組み立てまでを一貫対応

私ども渡辺工業は、創業90周年を迎えた実績と信頼により、培われた技術とノウハウを用いて、短納期・小ロット・工場内塗装請負など、ご要望に合わせた納品体制により、お客様の生産活動をバックアップいたします。

工業塗装	金属加工	アッセン工程
●工業塗装 ●カチオン電着塗装 ●粉体塗装	●パイプ加工技術 ●板金加工 ●溶接加工	●一貫生産で短納期 ●多品種少ロットに対応 ●複雑な注文でも注文書1枚でOK

株式会社 渡辺工業
Watanabe Kogyo Co. Ltd.

本社・本社工場(新栄工場・加納工場) TEL:0749-62-7121 FAX:0749-64-1557
〒526-0841 滋賀県長浜市新栄町655番地 <https://watanabe-kogyou.co.jp>



ました。終わりに、参加者全員で集合写真を撮り、今回の研修で学んだことを今後の業務にいかしていくことを誓いました。

共育・求人委員会では、7月21日(水)9時30分～16時30分に2021年度新入・若手社員研修を開催しました。Zoomでのオンライン研修会となり、受講生22名、付添委員会スタッフ11名、計33名が参加しました。今回の研修は「経営理念と自分の人生の関わり」をテーマに、「入社から今までを振り返って」の問題提起や、月刊共育の読み合わせ、「お金の上手な付き合い方」、「10年ビジョンを作成しよう!」など、先輩社員と共育求人委員会メンバーが様々な視点から新入・若手社員に、働くことへの講義を行いました。講義ではグループワークや発表も設けられ、受講生は意見を交換しながら交流も深めていくことができました。

経営理念と人生の関わりを考える

～新入若手社員研修会～

第2分科会 報告要旨

「地域からあてにされる企業」

～倒産危機から社員協力会社と共に、地元から愛される企業に～



(株)HORI建築 代表取締役 堀 昌彦 氏 (京都同友会)

(株)HORI建築は「家族の幸福の城づくり」をモットーに、国産材を使用した家づくりの専門店として事業を展開しています。「みんなが喜ぶ社会づくり」を経営の目的に、①心と身体がともに健康になれる家づくり②入魂の施行で、日本きれいな現場づくり③お客様と職人、会社三位一体の家づくりに取り組まれています。

社長の堀氏は大工の長男として誕生。後継者として建築を学び、ゼネコンに就職。現場監督を続ける中で、「これが自分の天職だ」と感じていた頃にお父様の工務店が連鎖倒産に巻き込まれます。財産をすべて無くした心痛で、お父様が他界されるという運命に思い悩みながらも、堀氏は1983年12月に建築事務所を創業。その後ビル・公共事業の下請けへと事業を展開するも、2000万円の不渡り被害を受け



ました。場当たりのでビジョンのない経営を反省し、同友会に入会して経営指針づくりに取り組みますが、他社を真似した指針書では伝わらず、社員の写真を載せたポケットサイズのマイ経営指針書を配布するなど、工夫して指針の浸透を図りました。事業の将来性から下請けを脱し、「木の家専門店」「健康増進住宅」と業態変換するも、顧客目線の家づくりが社員や協力会社の犠牲で成り立っている現実に向面。粘り強い社員面談を経て、誰もが高い品質で仕事ができる業務フローの構築やIT化を進め、社員満足度を向上させました。2021年には「北近畿で一番信頼のできる会社」というビジョンを掲げ、地域社会、お客様、社員、職人が一体となることで、お互いに顔の見える家づくりに取り組んでいると、力強く報告されました。

第3分科会 報告要旨

「全社一丸経営」

～コロナに負けない、強固な絆づくり～



(株)八代製作所 代表取締役 李 川 剛隆 氏 (甲賀支部)

「家族より大切なものは存在しない、仕事より大事なものは家族である」と熱く語る李川さん。そこから「は、社員の幸せ／社員の家族の幸せ／八代製作所で働く意義」を追求する、八代製作所の良い風土をつくり続けることへの強い思いが伝わってきました。

李川さんは、父から請われて八代製作所に入社しました。そして、一切の権限を自らに集中し、厳しい経営の立て直しを始めました。超短納期／難解な仕事／実績もない仕事／自信もない仕事を受注し、顧客からの評価を得て売上を伸ばし、業績は順調に回復したものの、社員は疲弊し、気づけば5年で3分の2の社員が入り替わっていたそうです。自身も限界を感じていたとき、5歳下の社員から「二冊の本」「自分がやっただ方が早い病」を渡され、ワンマンな経営姿勢の誤りに気づき、全員一丸



最後に「私たちの会社は、ものづくり会社ではない、人をつくっている会社である」と仰る姿がとても印象的でした。

経営で業績を上げる方向へと転換します。入りたくても入れない会社、社員が家族に誇れる会社を目指すという強い覚悟を持ち、経営理念・フィロソフィーによる経営を実践しました。社内報は18年前から家族の安心のために送り続け、マラソンや運動会、キッズシアター、サッカー大会、BBQなどのづくり体験といった家族参加のイベントを行うほか、社員の子ども小学校・中学校進学のお祝いに社長が本をプレゼントするなど、全員一丸経営の社風づくりに取り組んできました。

私と同友会②



坂田 徳一 さん 株式会社坂田工務店 代表取締役 2002年度～2004年度 大津支部長 2010年度～2015年度 代表理事 現在相談役

大津市の北部に位置する伊香立で地域密着・県産材と職人の手仕事にこだわった家づくりをされている坂田さん。明治から続く坂田工務店の4代目です。同友会では「謙虚な姿勢で学ぶこと、そして学び続けることの大切さを教えていただきました」とおっしゃいました。

坂田さんは27歳で、二級建築士の資格を取得し中堅ゼネコンの現場責任者として、年間に数億円の仕事を担当されていました。31歳で地元に戻って父親の工務店で仕事を始めると、いくら資格や経歴があっても父親の息子としか見られませんが、それで、坂田さんはゼネコンの下請けや公共事業といった得意分野の仕事をするようになりますが、やりがいや満足は感じてもらえなかったそうです。

1994年に同友会に入会。当初はなじみず、グループ討論に参加しても「他人の話の聞いても」という感覚があったとのこと。その翌年、阪神淡路大震災が発生。木造家屋が倒壊し多くの被害があったことをうけ、木造建築への信頼が揺らぎました。大震災後の混乱の中で、取引先の建築会社が倒産し手形不渡りを経験し、社が信頼と信用を基に地域のお客様から仕事を託されている姿に触れ、お客様から頼られ喜んでいただけの仕事はどうすれば出来るのかと考えるようになりました。

その後、経営指針成文化セミナーに参加され、120年の自社の歴史を振り返り、地域の中で生かされている、地域があつて自分が生きていることに気づき、お客様に喜んでもらう、社員と家族にも喜んでもらうためには、自分が素直なだけではだめで、多様な意見を受け入れることの大切さを学ばれました。長年にわたり同友会で学び、経営を深化させてこられた坂田さん。「会社の体力は決算書だけでは読み取れません。お客様の声、社員の声を聴ける経営者になつてもらいたいと思います。お客様が喜び社員家族も喜べる経営ができていないと、いくら決算書の数字が黒字でも、経営としてはマイナスなのではないでしょうか」とも。

Canon キヤノンビジネスパートナー
滋賀ビジネスマシン株式会社
 日本のビジネスは、
私たちが解決力で支えていく
 大津市月輪1丁目13番14号 TEL 077-543-2277

LIXIL不動産ショップ
 ピアライフ
 売買 賃貸 建築 開発 リフォーム
 お問い合わせはフリーダイヤル **0120-73-6490**
 株式会社ピアライフ 大津市衣川一丁目18番31号 mail: info@pialife.co.jp
 電話 077-573-6490 FAX 077-573-6491 営業時間 10時～18時 定休日 毎週水曜、第一三火曜